

SiteTracker[®] 5.5

ウェブサーバプラグイン

Cookie の発行やサーバパフォーマンスをログに出力する Web サーバプラグイン

目次

はじめに	1
APACHE 1.2.....	1
インストール	1
拡張構成コマンド	2
<i>SaneCookieExp</i>	2
<i>SaneCookieDom</i>	2
APACHE 1.3.....	3
インストール	3
拡張構成コマンド	4
<i>SaneCookieExp</i>	5
<i>SaneCookieDom</i>	5
NETSCAPE ENTERPRISE,FASTTRACK または IPLANET WEB SERVERS (WINDOWS NT / 2000 上)	6
インストール	6
拡張構成コマンド	7
<i>SaneCookieExp</i>	7
<i>SaneCookieDom</i>	7
NETSCAPE ENTERPRISE 、FASTTRACK または IPLANET WEB SERVERS (UNIX 上)	8
インストール	8
拡張構成コマンド	9
<i>SaneCookieDom</i>	10
MICROSOFT IIS (INTERNET INFORMATION SERVER) 2.0 / 3.0.....	10
インストール	10
拡張構成コマンド	10
<i>Domain Suffix</i>	11
<i>Reverse DNS</i>	11
MICROSOFT IIS (INTERNET INFORMATION SERVER) 4.0 / 5.0.....	11
インストール	11
拡張構成コマンド	12
<i>Expiration</i>	12

Domain Suffix..... 12
Reverse DNS..... 13

はじめに

SiteTracker に同梱されているログフィルタを使用して、ウェブサーバは追加情報のログを記録することができます。SiteTracker はこの追加情報を使って、さらに詳しいレポートをユーザに提供します。このレポートには、サーバパフォーマンスサマリ、ページ配信サマリ、クッキーサマリ、最初の参照元サマリが含まれます。インストールを行う前に、インストールの指示をかならずお読みください。サーバプラグインの使用は任意のオプションです。

Apache 1.2

インストール

Apache 1.2.6 ログフィルタのインストールは、次の手順で行ってください。

- 1 . 運用管理者アクセス権限を使って、サーバコンソールにログオンします。
- 2 . ファイル"mod_sane.c"を、Apache 1.2.6 のソースディレクトリにコピーしてください。デフォルトでは、このディレクトリは"/apache_1.2.6/src/"です。
- 3 . テキストエディタを使用して、ソースディレクトリにあるConfiguration ファイルをオープンしてください。デフォルトでは、このファイルは"/apache_1.2.6/src/Configuration"にあります。ユーザがConfiguration ファイルをまだ作成していない場合は、同じディレクトリにあるテンプレートファイルConfiguration.tpl の内容を全部コピーして Configuration ファイルを作成してください。

- 4 . Configuration ファイル内で、モジュールリストが出てくるまでスクロールして、次の行を探してください。

```
Module config_log_module mod_log_config.o
```

この行の次に、以下の行を追加してください。

```
Module sane_module mod_sane.o
```

また、次の行を探してください。

```
#Module usertrack_module mod_usertrack.o
```

この行の先頭にシンボル"#"が表示されていない場合は、"#を追加してください。これによって、mod_usertrack モジュールが無効となります。Configuration ファイルを保存してください。

- 5 . テキストエディタを使用して、Configuration ディレクトリにあるhttpd.conf ファイルを開きます。デフォルトでは、このファイルは"/apache_1.2.6/conf/httpd.conf"にあります。

"LogFormat"という語で始まる行を探してください。この行が見つからなければ、"TransferLog"という語で始まる行を探してください。LogFormat 行をTransferLog 行のすぐ後に、以下のように追加してください。

```
TransferLog logs/access_log
```

```
LogFormat "%h %l %u %t ¥ "%r¥ "% > s %b ¥ "%{Referer}i¥ "%¥ "%{User- Agent}i¥ "
```

```
¥ "%{SaneCookie}n¥ "% < {SaneStop}n %T"
```

(LogFormat 行の全体を見るには、スクロールが必要なことがあります)この行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。httpd.conf ファイルを保存します。

- 6 . Apache 1.2.6 ウェブサーバをすでに起動していた場合は、httpd プロセスを止めて、サーバをシャットダウン

します(ウェブサーバのシャットダウンの方法については、Apache 1.2.6のマニュアルを参照してください)。

7 .これで、Apache 1.2.6 WebServer をコンパイルして起動できます。

拡張構成コマンド

ログフィルタを使って、以下のコマンドを追加してフィルタのデフォルトの構成を変更することができます。

SaneCookieExp [数字]

SaneCookieDom [ドメインのサフィックス]

拡張構成コマンドの使用例を以下に示します。

SaneCookieExp

このコマンドは、モジュールクッキーが失効になるまでの期間を月単位で制御します。たとえば、クッキーを5年で失効させたい場合、コマンド行は次のようになります。

```
SaneCookieExp 60
```

このコマンド行は、クッキーが60ヶ月(5年)で失効するようにすべてのクライアントに設定するように、Apache 1.2.6 に指示します。このデフォルト値は60です。

クライアントのブラウザのほとんどがクッキーを2桁の日付形式で受け取るので、この標準に適合する失効日でクッキーが設定されます。そのため、このことは完全には2000年準拠にはなっていません。しかし、1998年7月現在最新のクライアントのブラウザのほとんどは、2000年以降、"37"年未満までは日付を正しく理解します。ただし、2000年以降、"37"年を過ぎると1900年として解釈する率が高くなります。

SaneCookieDom

このコマンドは、モジュールクッキーのドメイン仕様を制御します。ユーザの複数のサーバや仮想サーバのドメインのサフィックスがすべて同じ場合、同じクッキーがどのサーバにも返されるようにコマンドを設定することができます。たとえば、<www.sane.com>と<info.sane.com>という名前の異なる仮想サーバをユーザが所有している場合、以下のコマンド行を使用して両方のサーバが同じクッキーを使えるように構成できます。

```
SaneCookieDom .sane.com
```

このコマンド行は、<www.sane.com>が送ったクッキーを<info.sane.com>に送り返したり、その逆を行うことができます。このコマンドのデフォルト値は、ユーザのサーバのフルホスト名です。

このコマンドに設定されるドメインのサフィックスには、"."が少なくとも2つ入ってなければなりません。これによって、".com"や".org"のようなサフィックスを付けたクッキーが送られることを防ぐことができます。また、クッキーを送出するサーバと同じサフィックスだけを指定することができます。すなわち、ユーザは、自分のサーバ名が<www.sane.com>の場合、

<.foo.com>についてはクッキーを設定できません。

コマンドを設定するには、構成ファイルhttpd.conf（デフォルトでは、apache_1.2.6/conf/httpd.conf にあります）を編集します。"LogFormat"（前項参照）で始まる行の下に、上記のコマンドを追加し、その後に設定したい値を付け加えます。コマンドの使用方法については、前のセクションを必ず読んでください。

サーバの起動と停止、サーバの設定およびモジュールの追加の方法の詳細については、Apache1.2.6 のマニュアルを参照してください。

Apache 1.3

インストール

APACI によるApache 1.3.0 ログフィルタのインストールは、次の手順で行ってください。

1.運用管理者アクセス権限を使って、サーバコンソールにログオンします。

2.configure スクリプトをパラメータ"- - add- module=/path/to/mod_sane.c"つきで実行します。ここで、/path/to/はログフィルタを解凍するディレクトリを指定します。次の行にそのコマンド例を示します。

```
./configure - - prefix=/path/to/apache - - add- module=/tmp/mod_sane.c
```

3.次のコマンドを使って、新しいApache バイナリの再コンパイルとインストールを実行します。

```
make
```

```
make install
```

4.テキストエディタを使用して、Configuration ディレクトリにあるhttpd.conf ファイルをオープンしてください。デフォルトでは、このファイルは"/path/to/apache/conf/httpd.conf"か、または"/path/to/apache/conf/httpd.conf"にあります。

5."LogFormat"という語で始まる行を探してください。この行が見つからなければ、"CustomLog"という語で始まる行を探してください。LogFormat 行はCustomLog 行の前に挿入し、以下のように書き換えます。

```
LogFormat "%h %l %u %t ¥ "%r¥ "%>s %b ¥ "%{Referer}i¥ "¥ "%{User- Agent}i¥ "
```

```
¥ "%{SaneCookie}n¥ "%<{SaneStop}n %T"sane
```

```
CustomLog logs/access_log sane
```

(LogFormat 行全体を表示するには、スクロールが必要なことがあります)。この行をコピーするとき、絶対に文字の抜けがないようにしてください。CustomLog コマンドの最後が"sane"になっているか確認してください。

httpd.conf ファイルを保存します。

6.Apache 1.3 ウェブサーバをすでに起動していた場合は、httpd プロセスを止めて、サーバをシャットダウンします(ウェブサーバのシャットダウンの方法については、Apache 1.3 のマニュアルを参照してください)。

7.これで、Apache 1.3.0 ウェブサーバをコンパイルして起動できます。

src/Configuration によるApache 1.3 ログフィルタのインストールは、次の手順で行ってください。

1.運用管理者アクセス権限を使って、サーバコンソールにログオンします。

- 2.ファイル"mod_sane.c"を、Apache 1.3 エキストラモジュールディレクトリにコピーしてください。デフォルトでは、このディレクトリは"/apache_1.3/src/modules/extra"です。
- 3.テキストエディタを使用して、ソースディレクトリにあるConfiguration ファイルをオープンしてください。デフォルトでは、このファイルはディレクトリ"/apache_1.3/src/Configuration"にあります。Configuration ファイルをまだ作成していない場合は、同じディレクトリにあるテンプレートファイルConfiguration.tpl の内容を全部コピーして Configuration ファイルを作成してください。
- 4.Configuration ファイル内で、モジュールリストが出てくるまでスクロールして、次の行を探してください。
AddModule modules/standard/mod_log_config.o
この行の下に、以下の行を追加してください。
AddModule modules/extra/mod_sane.o
また、次の行を探してください。
AddModule modules/standard/mod_usertrack.o
AddModule modules/standard/mod_log_agent.o
AddModule modules/standard/mod_log_referer.o
これらの行の先頭にシンボル"#"が表示されていない場合は、"#を追加してください。これによって、mod_usertrack、mod_log_referer、およびmod_log_agent の各モジュールが無効となります。これらのモジュールがまとまって同じところにはない場合は、ファイル全体を調べてください。Configuration ファイルを保存します。
- 5.テキストエディタを使用して、Configuration ディレクトリにあるhttpd.conf ファイルを開きます。デフォルトでは、このファイルは、"/apache_1.3/conf/httpd.conf"にあります。
- 6."LogFormat"という語で始まる行を探してください。この行が見つからなければ、"CustomLog"という語で始まる行を探してください。LogFormat 行はCustomLog 行の前に挿入し、以下のように書き替えます。
LogFormat "%h %l %u %t %r %s %b %i [%Referer] %Y [%User-Agent] %n" "
%T" sane
CustomLog logs/access_log sane
(LogFormat 行全体を表示するには、スクロールが必要なことがあります)。この行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。CustomLog コマンドの最後が"sane"になっているか確認してください。httpd.conf ファイルを保存します。
- 7.Apache 1.3 ウェブサーバをすでに起動している場合は、httpd プロセスを止めて、サーバをシャットダウンします(ウェブサーバのシャットダウンの方法については、Apache 1.3 のマニュアルを参照してください)。
- 8.これで、Apache 1.3 ウェブサーバをコンパイルして起動できます。

拡張構成コマンド

ログフィルタを使って、以下のコマンドを追加してフィルタのデフォルトの構成を変更することができます。

SaneCookieExp [数字]

SaneCookieDom [ドメインのサフィックス]

拡張構成コマンドの使用例を以下に示します。

SaneCookieExp

このコマンドは、モジュールクッキーが失効になるまでの期間を月単位で制御します。たとえば、クッキーを5年で失効させたい場合、コマンド行は次のようになります。

```
SaneCookieExp 60
```

このコマンド行は、クッキーが60ヶ月(5年)で失効するようにすべてのクライアントに設定するように、Apache 1.3.0 に指示します。このデフォルト値は60です。

クライアントのブラウザのほとんどがクッキーを2桁の日付形式で受け取るので、この標準に適合する失効日でクッキーが設定されます。そのため、このことは完全には2000年準拠にはなっていません。しかし、1998年7月現在最新のクライアントのブラウザのほとんどは、2000年以降、"37"年未満までは日付を正しく理解します。ただし、2000年以降、"37"年を過ぎると1900年として解釈する率が高くなります。

SaneCookieDom

このコマンドは、モジュールクッキーのドメイン仕様を制御します。ユーザの複数のサーバや仮想サーバのドメインのサフィックスがすべて同じ場合、同じクッキーがどのサーバにも返されるようにコマンドを設定することができます。たとえば、<www.sane.com>と<info.sane.com>という名前の異なる仮想サーバをユーザが所有している場合、以下のコマンド行を使用して両方のサーバが同じクッキーを使えるように構成できます。

```
SaneCookieDom sane.com
```

このコマンド行は、<www.sane.com>が送ったクッキーを<info.sane.com>に送り返したり、その逆を行うことができます。このコマンドのデフォルト値は、ユーザのサーバのフルホスト名です。

このコマンドに設定されるドメインのサフィックスには、"."が少なくとも2つ入ってなければなりません。これによって、".com"や".org"のようなサフィックスを付けたクッキーが送られることを防ぐことができます。また、クッキーを送出するサーバと同じサフィックスだけを指定することができます。すなわち、ユーザは、自分のサーバ名が<www.sane.com>の場合、<.foo.com>についてはクッキーの設定ができません。

コマンドを設定するには、構成ファイルhttpd.conf (デフォルトでは、apache_1.3.0/conf/httpd.conf にあります)を編集します。"LogFormat" (前項参照)で始まる行の下に、上記のコマンドを追加し、その後に設定したい値を付け加えます。コマンドの使用方法については、前のセクションを必ず読んでください。

サーバの起動と停止、サーバの設定およびモジュールの追加の方法の詳細については、Apache1.3.0のマニュアルを参照してください。

Netscape Enterprise, FastTrack または iPlanet Web Servers (Windows NT / 2000

上)

インストール

Netscape Server ログフィルタのインストールは、次の手順で行ってください。

- 1 . ファイル "sanefilt.dll" を、Netscape nsapi ディレクトリにコピーしてください。デフォルトでは、このディレクトリは "% Netscape% SuiteSpot% nsapi" です。
- 2 . テキストエディタを使用して、構成ディレクトリにある obj.conf ファイルをオープンしてください。デフォルトでは、このファイルは "% Netscape% SuiteSpot% https-ServerName% config% obj.conf" にあります。
- 3 . obj.conf ファイル内で、"Init" で始まる行を探してください。以下の行で始まる入力項目がすでにある場合には、Init fn=flex- init

この行を次の行で置き換えてください。もしこの行がない場合は、次の行を追加してください。

```
Init fn=flex- init access="C:/Netscape/SuiteSpot/https- ServerName/logs/access"
```

```
format.access="%Ses- >client.ip%- %Req- >vars.auth- user%[%SYSDATE%]
```

```
% "%Req- >reqpb.clf- request%"% "%Req- >srvhdrs.clf- status%%Req-  
>srvhdrs.content- length%"% "%Req- >headers.referer%"% "%Req-  
>headers.user- agent%"% "%Req- >vars.SaneCookie%"% "%Req-  
>vars.SaneStop%%Req- >vars.SaneTime%"
```

(行の全体を見るには、スクロールが必要なことがあります)この行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。また、Init で始まる行の後に、次の行を追加してください。

```
Init fn=load- modules shlib=C:/Netscape/SuiteSpot/nsapi/sanefilt.dll
```

```
funcs="SaneTime,CheckForStop,CheckForCookie"
```

(行の全体を見るには、スクロールが必要なことがあります)この行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。また、"shlib="の後に指定されるファイルパスがsanefilt.dll ファイルのコピー先となるようにします。

- 4 . 次に、obj.conf ファイル内で、"PathCheck" で始まる行の並びを探し、以下の2 行をそれらの行の並びの上に追加します。

```
PathCheck fn=SaneTime
```

```
PathCheck fn=CheckForCookie
```

これらの行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。

- 5 . 次に、obj.conf ファイル内で、"AddLog" で始まる行の並びを探し、それらの行を以下の行と置き換えます。

```
AddLog fn=CheckForStop
```

```
AddLog fn=flex- log name="access"
```

これらの行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。obj.conf ファイルを保存したあとクローズします。

6 .Netscape では、ログファイルのフォーマットを変更するにはログファイルを交替させる必要があります。したがって、サーバを起動する前に、現在のaccess ログファイルの名前を変更しなければなりません。デフォルトでは、このファイルは、"¥ Netscape¥ SuiteSpot¥ https-ServerName¥ logs¥ access"というディレクトリにあります。

7 .運用管理サーバインタフェースにログオンします。画面の右上部分にある"Apply"ボタンをクリックして、構成の変更をロードします。これで、構成が完了して、サーバを再起動できます。

拡張構成コマンド

ログフィルタを使って、以下のコマンドを追加してフィルタのデフォルトの構成を変更することができます。

SaneCookieExp [数字]

SaneCookieDom [ドメインのサフィックス]

これらのコマンドは、使用する際にはobj.conf ファイル内の以下の行の最後に追加します。

PathCheck fn=CheckForCookie

すなわち、次のフォーマットで使用します。

PathCheck fn=CheckForCookie [コマンド] =[値] [コマンド] =[値]

拡張構成コマンドの使用方法を以下に示します。

SaneCookieExp

このコマンドは、モジュールクッキーが失効になるまでの期間を月単位で制御します。たとえば、クッキーを5 年で失効させたい場合、コマンド行は次のようになります。

SaneCookieExp=60

このコマンド行は、クッキーが60 ヶ月(5 年)で失効するようにすべてのクライアントに設定するように、Netscape に指示します。このデフォルト値は60 です。

クライアントのブラウザのほとんどがクッキーを2 桁の日付形式で受け取るので、この標準に適合する失効日でクッキーが設定されます。そのため、このことは完全には2000 年準拠にはなっていません。しかし、1998 年7 月現在最新のクライアントのブラウザのほとんどは、2000 年以降、"37"年未満までは日付を正しく理解します。ただし、2000 年以降、"37"年を過ぎると1900 年として解釈する率が高くなります。

SaneCookieDom

このコマンドは、モジュールクッキーのドメイン仕様を制御します。ユーザの複数のサーバや仮想サーバのドメインのサフィックスがすべて同じ場合、同じクッキーがどのサーバにも返されるようにコマンドを設定することができます。たとえば、<www.sane.com>と<info.sane.com>という名前の異なる仮想サーバをユーザが所有している場合、以下のコマンド行を使用して両方のサーバが同じクッキーを使えるように構成できます。

SaneCookieDom=.sane.com

このコマンド行は、<www.sane.com>が送ったクッキーを<info.sane.com>に送り返したり、その逆を行うことができ

ます。このコマンドのデフォルト値は、ユーザのサーバのフルホスト名です。

このコマンドに設定されるドメインのサフィックスには、"."が少なくとも2 つ入ってなければなりません。これによって、".com"や".org"のようなサフィックスを付けたクッキーが送られることを防ぐことができます。また、クッキーを送出するサーバと同じサフィックスだけを指定することができます。すなわち、ユーザは、自分のサーバ名が<www.sane.com>の場合、<.foo.com>についてはクッキーを設定できません。

コマンドを設定するには、構成ファイルobj.conf（デフォルトでは、¥ Netscape¥SuiteSpot¥ https-ServerName¥ config¥ obj.conf にあります）を編集します。コマンドの使用方法については、前のセクションを必ず読んでください。最終的には、この例では、PathCheck 行は次のようになります。

```
PathCheck fn=CheckForCookie SaneCookieExp=120 SaneCookieDom=.foo.com
```

サーバの起動と停止、サーバの設定およびフィルタの追加の方法の詳細については、NetscapeServer のマニュアルを参照してください。

Netscape Enterprise 、FastTrack またはiPlanet Web Servers (UNIX 上)

インストール

Netscape Server ログフィルタのインストールは、次の手順で行ってください。

- 1 . ファイル"sanefilt.so"を、Netscape nsapi ディレクトリにコピーしてください。デフォルトでは、このディレクトリは"/NetscapeServer/nsapi/"です。
- 2 . テキストエディタを使用して、構成ディレクトリにあるobj.conf ファイルをオープンしてください。デフォルトでは、このファイルは"/NetscapeServer/https-ServerName/config/obj.conf"にあります。
- 3 . obj.conf ファイル内で、"Init"で始まる行を探してください。以下の行で始まる入力項目がすでにある場合には、Init fn=flex- init

この行を以下の行で置き換えてください。もしこの行がない場合は、以下の行を追加してください。

```
Init fn=flex- init access="[usrdir ]/NetscapeServer/https-ServerName/logs/access"
```

```
format.access="%Ses- >client.ip%- %Req- >vars.auth- user%[%SYSDATE%]
```

```
¥ "%Req- >reqpb.clf- request%¥ "%Req- >srvhdrs.clf- status%%Req-
```

```
>srvhdrs.content- length%¥ "%Req- >headers.referer%¥ "%¥ "%Req-
```

```
>headers.user- agent%¥ "%¥ "%Req- >vars.SaneCookie%¥ "%Req-
```

```
>vars.SaneStop%%Req- >vars.SaneTime%"
```

(行の全体を見るには、スクロールが必要なことがあります)この行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。また、Init で始まる行の後に、次の行を追加してください。

```
Init fn=load- modules shlib=[usrdir ]/NetscapeServer/nsapi/sanefilt.so
```

```
funcs="SaneTime,CheckForStop,CheckForCookie"
```

(行の全体を見るには、スクロールが必要なことがあります)この行をコピーするとき、文字の抜けがないようにして

ください。また、"shlib="の後に指定されるファイルパスがsanefilt.so ファイルのコピー先となるようにします。また、ディレクトリが[usrdir]となっていることを確認してください。

4 .次に、obj.conf ファイル内で、"PathCheck"で始まる行の並びを探し、以下の2 行をそれらの行の並びの上に追加します。

```
PathCheck fn=SaneTime
```

```
PathCheck fn=CheckForCookie
```

これらの行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。

5 .次に、obj.conf ファイル内で、"AddLog"で始まる行の並びを探し、それらの行を以下の行と置き換えます。

```
AddLog fn=CheckForStop
```

```
AddLog fn=flex- log name="access"
```

これらの行をコピーするとき、文字の抜けがないようにしてください。obj.conf ファイルを保存したあとクローズします。

6 .Netscape では、ログファイルのフォーマットを変更するにはログファイルを交替させる必要があります。したがって、サーバを起動する前に、現在のaccess ログファイルの名前を変更しなければなりません。デフォルトでは、このファイルは、"/NetscapeServer/https-ServerName/logs/access"というディレクトリにあります。

7 .運用管理サーバインタフェースにログオンします。画面の右上部分にある"Apply"ボタンをクリックして、構成の変更をロードします。これで、構成が完了して、サーバを再起動できます。

拡張構成コマンド

ログフィルタを使って、以下のコマンドを追加してフィルタのデフォルトの構成を変更することができます。

```
SaneCookieExp [数字]
```

```
SaneCookieDom [ドメインのサフィックス]
```

これらのコマンドは、使用する際には、obj.conf ファイル内の以下の行の最後に追加します。

```
PathCheck fn=CheckForCookie
```

すなわち、次のフォーマットで使用します。

```
PathCheck fn=CheckForCookie [ コマンド ] =[ 値 ] [ コマンド ] =[ 値 ]
```

拡張構成コマンドの使用方法を以下に示します。

```
SaneCookieExp
```

このコマンドは、モジュールクッキーが失効になるまでの期間を月単位で制御します。たとえば、クッキーを5 年で失効させたい場合、コマンド行は次のようになります。

```
SaneCookieExp=60
```

このコマンド行は、クッキーが60 ヶ月(5 年)で失効するようにすべてのクライアントに設定するように、Netscape に指示します。このデフォルト値は60 です。

クライアントのブラウザのほとんどがクッキーを2 桁の日付形式で受け取るので、この標準に適合する失効日でクッキーが設定されます。そのため、このことは完全には2000 年準拠にはなっていません。しかし、1998 年7 月現在最新のクライアントのブラウザのほとんどは、2000 年以降、"37"年未満までは日付を正しく理解します。ただし、2000 年以降、"37"年を過ぎ

ると1900年として解釈する率が高くなります。

SaneCookieDom

このコマンドは、モジュールクッキーのドメイン仕様を制御します。ユーザの複数のサーバや仮想サーバのドメインのサフィックスがすべて同じ場合、同じクッキーがどのサーバにも返されるようにコマンドを設定することができます。たとえば、<www.sane.com>と<info.sane.com>という名前の異なる仮想サーバをユーザが所有している場合、以下のコマンド行を使用して両方のサーバが同じクッキーを使えるように構成できます。

```
SaneCookieDom=.sane.com
```

このコマンド行は、<www.sane.com>が送ったクッキーを<info.sane.com>に送り返したり、その逆を行うことができます。このコマンドのデフォルト値は、ユーザのサーバのフルホスト名です。

このコマンドに設定されるドメインサフィックスには、"."が少なくとも2つ入ってなければなりません。これによって、".com"や".org"のようなサフィックスを付けたクッキーが送られることを防ぐことができます。また、クッキーを送出するサーバと同じサフィックスだけを指定することができます。すなわち、ユーザは、自分のサーバ名が<www.sane.com>の場合、<.foo.com>についてはクッキーを設定できません。

コマンドを設定するには、構成ファイルobj.conf（デフォルトでは、/NetscapeServer/https-ServerName/config/obj.conf にあります）を編集します。コマンドの使用方法については、前のセクションを必ず読んでください。最終的には、この例ではPathCheck 行は次のようになります。

```
PathCheck fn=CheckForCookie SaneCookieExp=120 SaneCookieDom=.foo.com
```

サーバの起動と停止、サーバの設定およびフィルタの追加の方法の詳細については、Netscape Server のマニュアルを参照してください。

Microsoft IIS (Internet Information Server) 2.0 / 3.0

インストール

Microsoft IIS プラグインのインストールには、自動インストールプログラムが用意されています。インストールプログラムのアイコンをダブルクリックして、画面の指示に従ってください。

拡張構成コマンド

ログフィルタ設定アプリケーションを使って、フィルタのデフォルトの構成を変更することができます。構成アプリケーションの使い方を以下に説明します。

Expiration

このコマンドは、モジュールクッキーが失効になるまでの期間を月単位で制御します。たとえば、クッキーを5年で失効させたい場合、[Expiration]の次のボックスに"60"を入力します。これは、クッキーが60ヶ月(5年)で失効するようにすべてのクライアントに設定するように、IIS 3.0に指示します。このデフォルト値は60です。

クライアントのブラウザのほとんどがクッキーを2桁の日付形式で受け取るので、この標準に適合する失効日でクッキーが設定されます。そのため、このことは完全には2000年準拠にはなっていません。しかし、1998年7月現在最新のクライアントのブラウザのほとんどは、2000年以降、"37"年未満までは日付を正しく理解します。ただし、2000年以降、"37"年を過ぎると1900年として解釈する率が高くなります。

Domain Suffix

このコマンドは、クッキーのドメイン仕様を制御します。ユーザの複数のサーバや仮想サーバのドメインのサフィックスがすべて同じ場合、同じクッキーがどのサーバにも返されるようにコマンドを設定することができます。たとえば、<www.sane.com>と<info.sane.com>という名前の異なる仮想サーバをユーザが所有している場合、Domain Suffixの次のボックスに".sane.com"と入力することによって、両方のサーバが同じクッキーを使えるように構成できます。これによって、<www.sane.com>が送ったクッキーを<info.sane.com>に送り返したり、その逆を行うことができます。このコマンドのデフォルト値は、ユーザのサーバのフルホスト名です。

このコマンドに設定されるドメインのサフィックスには、"."が少なくとも2つ入ってなければなりません。これによって、".com"や".org"のようなサフィックスを付けたクッキーが送られることを防ぐことができます。また、クッキーを送出するサーバと同じサフィックスだけを指定することができます。すなわち、ユーザは、自分のサーバ名が<www.sane.com>の場合、<.foo.com>についてはクッキーを設定できません。

Reverse DNS

このコマンドは、フィルタがリバースDNS検索(ドメイン名の解決)を行うか否かを制御します。

それぞれのリクエストについてログされたIPアドレスよりも、クライアントのDNS名を好む場合、拡張ログフィルタはこれを実行することができます。デフォルトでは、このボックスにはチェックマークが付いており、フィルタが逆検索を行うようになっています。

Microsoft IIS (Internet Information Server) 4.0 / 5.0

インストール

IIS 4.0にてSiteTrackerの拡張ログフィルタのインストールを行うには、管理コンソールから手動でISAPIフィルタDLLをインストールしなければなりません。

フィルタのインストールは、以下の手順で行います。

- 1 . Microsoft 管理コンソールをオープンし、IIS ツリーを展開して、ユーザのマシンが見えるようにします。
- 2 . ユーザのマシンを右クリックして、プロパティオプションを選択します。
- 3 . マスタプロパティリストボックスからWWW サービスを選択し、**編集**ボタンをクリックします。
- 4 . ウェブサイトタブを選択します。
- 5 . アクティブログ形式リストボックスから、W3C Extended ログファイル形式を選択します。
- 6 . ISAPI フィルタタブを選択します。
- 7 . **追加**ボタンをクリックします。
- 8 . フィルタの名前(たとえば、SiteTracker)を選択します。
- 9 . sanefilter4.dll の保管場所を入力します。インストールプログラムはこのDLL をユーザのWindows System32 ディレクトリ(デフォルトでは、C:\WINNT\SYSTEM32)に入れます。
- 10.OK ボタンをクリックし、プロパティページを終了します。
- 11.管理コンソールを終了し、コントロールパネルをオープンします。
- 12.サービスをクリックし、World Wide Web Publishing サービスをいったん終了してから再起動します。

拡張構成コマンド

ログフィルタ設定アプリケーションを使って、フィルタのデフォルトの構成を変更することができます。構成アプリケーションの使い方を以下に説明します。

Expiration

このコマンドは、モジュールクッキーが失効になるまでの期間を月単位で制御します。たとえば、クッキーを5年で失効させたい場合、[Expiration]の次のボックスに"60"を入力します。これは、クッキーが60ヶ月(5年)で失効するようにすべてのクライアントに設定するように、IIS 4.0 に指示します。このデフォルト値は60です。

クライアントのブラウザのほとんどがクッキーを2桁の日付形式で受け取るので、この標準に適合する失効日でクッキーが設定されます。そのため、このことは完全には2000年準拠にはなっていません。しかし、1998年7月現在最新のクライアントのブラウザのほとんどは、2000年以降、"37"年未満までは日付を正しく理解します。ただし、2000年以降、"37"年を過ぎると1900年として解釈する率が高くなります。

Domain Suffix

このコマンドは、クッキーのドメイン仕様を制御します。ユーザの複数のサーバや仮想サーバのドメインのサフィックスがすべて同じ場合、同じクッキーがどのサーバにも返されるようにコマンドを設定することができます。たとえば、<www.sane.com>と<info.sane.com>という名前の異なる仮想サーバをユーザが所有している場合、Domain Suffixの次のボックスに".sane.com"と入力することによって、両方のサーバが同じクッキーを使えるように構成できます。これによって、<www.sane.com>が送ったクッキーを<info.sane.com>に送り返したり、その逆を行うことができます。このコマンドのデフォルト値は、ユーザのサーバのフルホスト名です。

このコマンドに設定されるドメインサフィックスには、"."が少なくとも2 つ入ってなければなりません。これによって、".com" や ".org" のようなサフィックスを付けたクッキーが送られることを防ぐことができます。また、クッキーを送出するサーバと同じサフィックスだけを指定することができます。すなわち、ユーザは、自分のサーバ名が <www.sane.com> の場合、<.foo.com> についてはクッキーを設定できません。

Reverse DNS

このコマンドは、フィルタがリバースDNS 検索(ドメイン名の解決)を行うか否かを制御します。

それぞれのリクエストについてログされたIP アドレスよりもクライアントのDNS 名を好む場合、拡張ログフィルタはこれを実行することができます。デフォルトでは、このボックスにはチェックマークが付いており、フィルタが逆検索を行うようになっています。